石桜新聞

発行所
盛岡市仁王田圃
岩手高等学校
岩手中学校
出版委員会新聞部
責任者　小原紀彰
印刷所
岩手日報社

本年度 石桜会役員決る

新会長に小原君

規約改正を念頭に

写真上段左より小原君、葛原君、吉田君　下段左より

坂本君、石田君、小苅米君　円内左より高橋君、藤井君

昭和三十五年度 石桜会役員

総務委員会

▽会長＝小原紀彰▽副会長＝里見一栄、横田雄司、畠山誠▽書記＝吉田啓一郎立花鉄夫、前原譲、宮野忠▽会計＝原田耕平、中村洋彦、水瀬川康、戸鳴征一、鈴木邦彦、水本紘一、高橋金兵衛、村上信也、井川博夫、高橋茂樹▽委員＝斎藤比古、佐々木八郎佐藤勝彦、高橋保、佐藤正俊、渡辺邦彦、日沢昭一、阿部忠、高橋保夫、伊藤敏征、吉田啓一郎立花鉄夫、前原譲、宮野忠▽会計＝原田耕平、中村洋彦、水瀬川康、戸鳴征一、鈴木邦彦、水本紘一、高橋金兵衛、村上信也、井川博夫、高橋茂樹▽委員＝斎藤

出版委員会

▽委員長＝石田真一▽副委員長＝

文化委員会

▽委員長＝吉田啓一郎▽副委員長＝小笠原克夫▽演劇＝前沢征夫▽映画＝小武方義▽弁論＝小原紀彰▽写真＝玉山英勝▽書道＝小笠原克夫▽絵画＝松坂英孝▽英会話＝里見一栄▽物理＝日野彩昭雄▽化学＝駒嶺高幸▽生物＝下館義平▽地学＝熱田快郎▽音楽＝加藤友昭▽郵便友の会＝三田忠宣▽新聞＝小原紀彰▽ブラスバンド＝小原孝▽J・R・C＝三島旭

生活委員会

▽委員長＝藤井誠▽副委員長＝瀬川隆司、佐々木勲▽委員＝山辺一男、横山治海、竹内弘、藤原壮輔瀬川隆司、阿部久佐、藤平敏朗、日時宏康、藤沼貴久、佐々木初男長沢勉、小指誠、畠山重雄

図書委員会

▽委員長＝坂本弘▽副委員長＝立花有吉、川端一郎▽委員＝吉田忠雄、佐々木昇、佐々木忠幸、上田雄栄、若沢弥次男、佐藤尚康、北条秀夫、内藤直樹、高橋茂樹、高木則夫、杉下安弘、高橋剛敏、熊谷実、菊池昭、小泉俊逸、太田征一、武田隆弥、王山幸男高橋誠行、熊谷修二

学習委員会

▽委員長＝小苅米淳一▽副委員長＝兼平重一郎、長沢昌造▽委員＝中村功夫、藤原正紀、夏堀欣悟、日野彩和夫、船越邦彦、大沼信行、日野彩和夫晴山高雄、久慈義昭、加藤武夫、似内裕、管野政徳、田沢圭之助、土井弘善一

体育委員会

▽委員長＝葛原宏治▽副委員長＝宮野忠、熊谷啓介▽陸上＝藤村宏士、佐々木勲▽卓球＝竹内弘、鈴木徳美▽排球＝斎藤帰一▽柔球＝斎藤健▽軟式野球＝熊谷啓介▽体操＝菊池軍次、大坪光弘▽ホッケー＝潤田宣夫、長内三三▽スピード＝藤原正紀、鈴木稔▽山岳＝阿部昭男▽庶球＝阿部正之、八重樫和夫▽籠球＝松崎忠、小笠原政▽ラグビー＝長谷川哲吾▽硬式野球＝宮野忠▽水泳＝安達雄、小田原良一▽スキー＝大竹正宏▽柔道＝高橋保

応援団

▽団長＝高橋哲夫▽副団長＝藤井誠、田村忠兎、佐々木武人▽幹事＝松岡正徳、斎藤帰一、庭田義行佐藤勝彦、佐々木八郎、高橋保、横山治海、館沢秀徳、柴内政、小原紀彰、関徹、荒川雄介、山形進

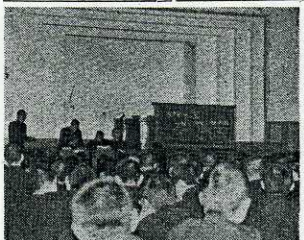
顧問（総務・応援団）

校長、速藤、小笠原（哲）、戸鳴西在豪、照井、津志田、吉田、足決、松尾、日野臣

―敬称略―

行事予定

▽6月1日　腸チフス予防接種
▽6月4～6日高体連体育大会
▽6月13～18日前期中間考査
▽7月8～9日AT（高一・二）
▽7月15～16日模擬試験



（写真は総会風景）

第一回総会開かる

執行部の準備不足

昭和三十五年度第一回総会は、一去る五月二十日、三後より本校講堂で開催された。議長は会長の小原君がつとめ昭和三十四年度石校会決算の承認続いて本年度予算の承認に入ったが、部長が先生である所だけ変ったが、部長が先生である所だけ残ったわけだ。

それに体育関係の方は、生徒責任者が主将と呼ばれるからいいようなものの、文化関係になると、まったく部長先生には御苦労さんな話だ。今度会長がとり上げたのは当然のことだよ。これは本来会長が校長であったときの名残りだよ。

そうかい。すると校長が会長で、先生が部長か。校長が会長の所だけ変ったが、部長が先生である所だけ残ったわけだ。

それに体育関係の方は、生徒責任者が主将と呼ばれるからいいようなものの、文化関係になるとおかしいな。

先生はやはり顧問という名称がふさわしいと思うな。もっとも仕事量はたいして変わらないと思うけど。

そうだ。次に移るか。役員任期の件か。

それは立候補制と考え合わせて行なわなければならないな。

会長の案だと前期は高二、後期は高一であるが、思い切って前期も高一にして、高二は受験に頭を使う事としたらいいな僕は、そう願うよ。

役員になるといろんな雑務が多くなるからな。本当から言えば、高三が生徒会をリードするのだが……。現在の受験は全くも重労働だからな。三年生はゆっくり受験に頭を使って目指す大学に入るのがいいな。

その他に何かないか。

選挙とか、各クラスの役員の仕事は何であろうな。まず規約にはっきり書いているが現状では実際に行なわれていないな

会長には御苦労かけるが、規約改正の公約は実現してもらいたいな。

（O）

校外短信

▽頭の良さ

ニスを引いた新しい机の上に彫刻がしてある。これを見た先生おおいに怒ったのはいうまでもない。ところが普通なら見つかりにくい犯人が即座に判明したなぜでしょう？すぐ見つかるようなバカらしいことをする犯人程度の頭の持主は分らないかも知れないが……答はいとも簡単、彫刻が出来ふうしたさのあまり自分の名前を彫り付けていた訳なんだ。

（盛連寺一高新聞）

▽先生の本心？

×月○日担任の先生が欠勤。あ、悲しいかな、その日にも代ごとで解決した。さらにラクビー部予算承認のとき、キャプテンから「一ヵ月ボールを二コにしてほしい」との要求があり又々会場は荒れた。また汽車通学生の大部分がねば出たため、議事進行不可能となり、次回に再検討することになって、五時十分に第一日目は散会

第二日目は五月二十三日一時四十分より開催された。

この日は前回に提出されたラグビー部の、要求額を認めるかについて討議したが結論が出ず保留となった。尚、硬式野球部のネット購入費をラグビー部に廻してはどうかの意見も出たが、これは認められなかった。また剣道部から予算が無しではこまるとの意見が出されたがそれは認められなかった。（註、剣道部は五月十九日おこなわれた予算委員会に代表が不出席。尚、前年度の残金額六千円あり）

続いてまたラグビー部の問題について討議されたがついに予算増額要求は通らなかった。その他は原案通り可決され、本年度予算額は八十八万八百四十円に決定した。

今回の総会を反省して見ると、第一日目は中学の方はあまり関心がなく、高校の方は中学の方を示さず雑談が多かった。第二日目第行部も議事進行に進況をみせ比較的統制ある議事ぶりであった。

教の時間がなかったのである。その次の日は代数の授業があった。生徒達は期待に胸をふくらませて登校したが何たることか……先生曰く『梅雨時で眠の調子が悪くてね―今日休むと皆が困ると思ったから少し無理をして出てきた』。生徒諸君は後雑な心持、喜んでいいのやら、悲しんでいいのやら。

（岐高新聞）

▽何事も順序よく！

出席をとるとき一人の返事に六人の声ノそれを二、三回繰り返してついに代返がバレた。これは皆が代返をしようと相談しておいたがその順序をあやまったもの。

（岐高新聞）

植林行なわれる

紫波の城山で

去る五月六、七日、市郊外紫波の城山に於いて、三田会員会社技術指導を依頼し、三田道忠氏対島部吉氏、三田会員会社関係者他、岩中本業生（岩大林学科）三名、本校では山中教授他、五名の先生、生徒代表として中学の三年甲、乙組が参加して植林が行なわれた。

苗はスギ、アカマツ、コバハン、サクラ、ドイツコーレー、ラクウンショウ、ケヤキ等合計四千百二十本を八八・四・九平方メートルにわたり植えられた。城山は三田義正氏より寄贈され、昭和十三年には本校の石碑が建てられ、現在も残っている。なおこの苗は、岩手林業会社から植林の普及のため寄贈されたものである。

会長佐藤朗氏に

P・T・A役員決まる

このほど、昭和三十五年度P・T・Aの新役員が決定した。会長は四たび佐藤朗氏が選出された。新役員は次の通り。

会長　佐藤朗
副会長　作山寿久男氏
小苅指正三氏

小林氏に博士号

本校第三回卒業生小林敏二氏（東北大学工学部大学院卒は三十五年三月付けで、工学博士の学位を授与された。本校先生宛に連絡があった。小林氏は、現在東北大学工学部附属高速力学所で『流体力学』を研究中。本校卒業生で工学博士の学位を授与されたのは、牟岐良穂氏（旧制中学第十六回卒業生）に次いで二人目である。

戸鳴先生

高体連理事長に

岩手県高校体育連盟理事会は、このほど盛岡工業高校で開かれ、本校の戸鳴征夫先生は、館沢郷氏の後任理事長に選出された。なお、任期は二年間。

石割桜

本校生の生活態度について、一番はっきりわかるのは、長年いる生徒達より、新入生である。四面記事の『新入生になって』を見るとはっきりとわかってくる。その中から拾い上げてみる。

▼朝礼のオス。『中学校ではやらなかった。ちょっとまごつきました』とのこと。朝は『おはようございます』というのが当まえ。

総務委員から『礼をして、校長先生がすわってもいいというまでかわるように』と注意があった。しかし『オス』の件は注意はしなかった。それは、総務委員のミスかそれとも、皆が『おはようございます』といっていると思っているのか、それはともかくとして、やはりこれは自覚というより『おはようございます』というのが当りまえだ。

▼『三時間目と四時間目の間に弁当をたべること。――あまり感心しません』これは、日野臣先生からも注意があったが、まだたおっていないようだ。特に校歌練習があるときは何とも仕方がない。しかし普通の日は、屋休み時間にたべるべきだ。

▼『図書館が立派である』その立派な図書館の利用数は多いとはいえない。新入生の某君は『ある程度でいいから自田開架式閲覧ともっている。自習時間に図書館を利用している時は満員だ。しかし新聞、雑誌等自田に取れるものが読まれるのは本当はやはり自田開架式閲覧のほうが利用しやすいのになあ』ということを示す。

―ある程度でいいから？……。

▼『授業態度がわるい。ベルナルディ先生も言っていらした。何のために学校にきているかを考えるまじめに受けるはずだ。やはり、自覚の一言につきる。

▼話題は変るが、青森海岸一帯に襲った大津波について。皆テレビや新聞で見たと思うが大変な災害であった。一番被害がひどかったのは本県。本県の同胞に援助の手を指しのべよう、と総務委員会では動いてくれた。しかし皆の協力がないと何にもならない本校生の一部も関係しているとのこと。皆協力して、救援資金に寄付しよう。

学生協指定店
カメラ月販チェーン
カメラ　8ミリシネ
大通文化堂
盛岡市大通　（TEL　②9716）

NOTE
各種ノート
平金商店
サカナ町角・TEL.代表3108

古書籍と雑誌
売りよく買いやすい
東光社書店
盛岡市紙町　（上の橋ギワ）

新入生に聞く

岩高よいとこ・わるいとこ

◇…去る四月八日高校生が入学して新鮮な空気を校内にもたらした。この新入生に期待すると◇◇…ことは大きいものがある。入学してからもう二ヵ月が経っているが、そう二ヵ月間の岩高感…◇◇…というところを素直に綴っていただいた。

高校生活に思う

目時広康

もう校の花も散り、空は青々として気持の良い春である。四月八日、僕達は小さい胸をふくらませて高等学校に入学した。もう二ヵ月にもなって組の友の名もすっかり覚え友と親しくなってほんとうにうれしいと思った。普通の学校では高校入学を言う大難関が待ち受けているが岩手高校は中学校で試験をしないでそれをいいことにして登ってくるがいることと思った。希望を胸にひめて新しい帽子に校章をつけて学校の門を通って新しい机、黒板に向って勉強する態度なら中学校に比べてほんとうに変ってきたと思う。新しく入学した生徒といっしょに勉強して新しくきた人達に負けないようにしたい。科目もむずかしくなる各部の活動も活発になっているようだ。新しく入学した生徒も色々の部に入れられたようだ。その人達の旺盛精神を発揮して良く活躍してもらいたいものである。学校には良い図書館、プールなどがあり生徒が大いに利用して良い高校生としていきたいものです。校舎の窓から岩手山をながめていると我々は力強く見え我々の学校を良くしているように見えた。もう春がすぎて夏来たような暖かさが日一日とましている。校内での生活についても一人一人の考えがしっかりとしていけば我々はりっぱな高校生になると確信する。二、三年は短い月日である。我々は大学への進学もあるが遊んでいる余裕がないくらいであるがやっぱり我々若者は大いに外の空気を吸って楽しく勉強して、運動して良い高校生、又社会へ出てりっぱな人になりたいものである。

岩高感

石田亮

新入生としての原稿を依頼されましたので私がこの学校に対して感じたことを書こうと思います。入学してまずおどろいたのは朝礼の時『オス』といって座ったことです。このようなことは中学校では やらなかったのでもっとまごつきました。応援歌練習や運動部や文化部の活動も活発におこなわれているように思いました。それに授業などは最初の頃よりうるさくなったようにも思われます。中学校とはちがっている事もその他多くありますがその中でも三時間目と四時間目の間に弁当を食べてしまうことです。ひどいのになると朝の内にちゃっとつまみ食いをする者もいますがあまり感心しません。図書館やプールはりっぱですが校舎のきたないのはさんねんです。まだあるかもしれませんがこれくらいにしておきます。上級生の良き御指導をお願いします。

高校生になって

川村孝

四月八日の入学式の日から一ヵ月たった今の感じや、思ったことを一、二述べさせてもらう。大きく感じたのは授業の態度が何となくさわがしく、先生の講義をあまり熱心に聞いていないと思う。中学に比べてもずっと悪くなっていると思う。それは自分が高校に入ったという安心感があるのではないだろうか。それから中学時代には料目が、図画、音楽、書道と分けてあった。それが今では「芸能」という一つの科目で、目がたりないように思いました。それに授業などは最初の頃よりうるさくなったようにも思われます。中学校とはちがっている事もその他多くありますがその中でも三時間目と四時間目の間に弁当を食べてしまうことです。ひどいのになると朝の内にちゃっとつまみ食いをする者もいますがあまり感心しません。図書館やプールはりっぱですが校舎のきたないのはさんねんです。まだあるかもしれませんがこれくらいにしておきます。上級生の良き御指導をお願いします。

岩高生になって

米島克紀

四月八日、入学式を行なってから一ヵ月たちその間に感じたことを述べさせて頂きます。まず第一に授業中非常にさわがしく、中学の時とさっぱり変わらない態度で授業を受けているように思われます。また、応援歌の練習がさほどきびしくなく、生徒の間に心のゆるみが出たように思われる。一例をとってみますと、町を歩いていると見られるが、服のボタンを一つまたは二つはずしているのが見られる。こういうことは、いつか校長先生が「岩手高校を見るなら俺を見ろ」といったようによく白校精神をのみこんでやめてほしいと思います。悪いことばかり述べてきましたが、学校では体育、文化部においてあらゆる部が中学の時より、より一層活発であることは良いと思った。また図書館、プールの設備がよく備っており、僕はこの二年間もっとも有効に利用していきたいと思います。最後に、諸先生、先輩の良きご指導をお願い致します。

新任紹介三先生

外人からみた岩高生

ポール・ベルナルディ先生

先生は四月二十二日から、商校二年生の授業を受け持っておられる。市内では、本校の他、岩手大学、岩手医大等でも教えられている。今までこんなに自分の事を話したことはないといわれる位、色々と話して下さった。

問　お国はどこですか。

イタリアです。

問　英語の先生になられた動機は趣味で、です。（お医者さんがお医者さんになるのも、やはり趣味です不）

問　趣味は何ですか。

哲学と文学です。

問　いつ日本にこられたか、そのイキサツは。

スイスの大学を出て、一年間教授をしてアメリカのワシントン大学へ行き、そこで哲学博士号を受け（一九五一年）一九五四年横浜に来て、二年後、岩大に来ました。

問　日本学生の感想は。

だいたいいいです。

問　本校にいらして生徒の態度の感想は。

本当に勉強しようとしているのか疑問が残ります。また、商校の時代最後の一年（三年生のこと）前途ながらのいるか疑問です頭のいい学生もいますが、その才能を利用しているかどうかが問題です。

問　本校では指導されている点。

授業と共に、自分の経験を伝えて日常の生活に役立つように望んでいます。

問　先生の高校時代の思い出を。

友達の足を折ったとき、足一本でも折ってしまった人生何も出来ません。それ以来、私は深く考え勉強に没頭しました。

問　本校生に何か一言。

将来の基礎は今の勉強です。なお先ほど、大変なことかで、日本語も東京で二年間も習ってこられただけあって大変上手。"朝から、晩まで哲学"話方も、なんとなく、特感を受ける。先生は、質問中にも沢山の紙物が来て、（アメリカ、スイス、イタリア等五、六通）大変忙がしい様で、あまり質問出来なかった。『この記事が皆さんに良い影響を与えると望んでいます』と結ばれた。

今年の抱負

就任してさて一言と言われると即答に困るのだが、前々から諸先輩が指摘していた規約改正に着手してゆきたい。

一、生徒会々長の立候補制。

二、各常任委員の目的をはっきりし、委員の選出方法の改正。

三、部長名称の改正。

四、役員任期。

以上四項目が、緊改正点であるが、一の生徒会々長の立候補制というのは、現状では各クラスより選ばれた議長、副議長によって総務委員会が開かれ、その委員会から会長、副会長、その他役員が選ばれるのだが、この選出方法は短時間で出来る利点もあるだろうが実際には生徒は間接選挙であって自分達が選んだという認識が薄くなるであろう。それで生徒と役員間のみぞが深まることになる。立候補にすると、直接選挙であり、公約も実施されるだろうし、役員に対する認識も深くなり、生徒会運営も支障なく出来るという利点がある。二の場合は、常任委員に言うとそれは部の責任担当教師を指しているが、我々の感覚によると部長という各部の生徒責任者を指すのである。教師は課外に趣味で、です。（お医者さんがお医者さんになるのも、やはり趣味です不）

規約改正に着手

生徒会長　小原紀彰

会の目的がまり漠然とし、四月に委員長に就任しても、さて何をしたら良いかわからないと言われるのだが、全くそのとうりだと思う。仕様がないから今までの習慣に従っているのだが、この頃では それもしなくなり、有名無実の様になってしまった。であるから目的をはっきりしたい。三の部長の名称の改正というのは、部長と単に言うとそれは部の責任担当教師の呼び名であるが、この場合は、部長、副部長、書記、会計の役員を選出した。

会はまず熟行委員、議長団、書記、会計の役員を選出した。

話題の焦点

去る五月七日（土）盛岡一高で開かれた盛岡市高校生徒会役員協議会において、市内高校生徒会連合（以下市内高生連と略す）結成の基礎となる規約の下準備が行なわれた。

杜陵高の長谷部、盛岡高の赤沼解散し、現在の所お流れの状態となっている。」との説明があった。

盛一高の佐藤の各君が熟行委員に選ばれた。その後昨年の熟行委員より『昨年は市内高生連と県下高生連結成が決まり、各々準備委員会が発足し仕事を続けていたが、市高生連の方は規約原案を作ったが、会合を持つことが出来ずお流の状態となった。

一方これに反し県下高生連結成準備委員会の方は、幹事会の横ヤリにもめげず規約原案も出来結成を待つばかりになった。しかし市内都生連の結成も待たず県下高生連の結成を見たら、土台が出来ないのに家を建てると同じで基礎が出来ないと思定した後散会した。

結成準備委員会も盛一高の佐藤の各君が熟行委員に選ばれた。その後昨年の熟行委員より『昨年は市内高生連と県下高生連結成が決まり、各々準備委員会が発足し仕事を続けていたが、市高生連の方は規約原案を作ったが、会合を持つことが出来ずお流の状態となった。

一方これに反し県下高生連結成準備委員会の方は、幹事会の横ヤリにもめげず規約原案も出来結成を待つばかりになった。しかし市内都生連の結成も待たず県下高生連の結成を見たら、土台が出来ないのに家を建てると同じで基礎が出来ないと思定した後散会した。

五行アンケート

世界史　大野木桂先生

東京教育大学の文学部仏文科を卒業

私立北鎌倉高校に就任

本校に就任

一、趣味

街をぶらつき、婦人の服装や、子供達のあどけなき振舞を眺めたりすること。（登山はこの反対で好まない）

二、愛読書

スタンダール『赤と黒』

バルザック『幻滅』

ディドロ『ラモノの甥』

ランボオ『地獄の季節』

三、好きな食べもの

金がかかって、なかなか食えないものが、好きである。

四、尊敬する人物

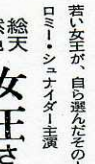
尊敬する人物というと、人はたいてい、歴史的インチキな偉人をあげるが、私は信用できないので、私が尊敬する人物は、大体において、名もなき敵治犯である。

五、岩高感

ベルが鳴る。先生方は、潤防自動車の如く、諸君はスロロの如き放火者であるかも否。では、よし樽の中に入っていようとも（ネズのように樽の中で寝想し、ボヤをおさしてはならぬ。諸君等の樽の中で自らに放火すれば焼け死ぬのは、他ならぬ諸君等である。

化学

菊池三郎先生



盛岡高等農林学校農芸化学科卒業

薄沢工業高校教諭

×　×　×

なお寮務員に水原先生が就任された。

×断×言

×　×　×

▽大会前、各部共例祭の通り練習している。霧の那の話ではないが『大会の為の練習か』『練習の為の大会か』疑問を持つ次第。

×　×　×

▽対盛農、盛一戦も少差で敗退。盛農、盛一に敗れたのも勝校以来なく、待望の盛一戦の応援も出来なくなり残念（？）『油断大敵、火がボーボー』とにかくラグビー部より頑張れ。

×　×　×

▽蒸発化、気体化に対してチョイト気にかかることは、『やるなとはいわない』『みつからない様にやれ』バカなこと言うな。やらないのが当り前。批判の声しきり。（応援歌練習）

優秀なD・P・E
カメラ材料・各種記念写真とアルバム作製
加藤コロタイプ店
写真材料部
本店　盛岡市肴町　TEL②3261
支店　盛岡市茅町　TEL②7457

帽子専門の店
帽子・襟章・各種取揃え
お待ち致しております
三栄帽子店
盛岡市仁王通り
電話　②5342番

書道用具
筆、墨、半紙、画用紙
盛岡市材木町
木津屋文具店
TEL　②2240

国鉄物資部指定店
サワグチ時計店
盛岡市大通二丁目
電話　②5010
②3388

待望！2日より大公開！
愛情の悩み多き青春像の哀歓を描く名作
サンドラ・ディートロイ・ドナヒュー
総天然色　避暑地の出来事
若い妻が、自ら選んだその人は……
ロミー・シュナイダー主演
総天然色　女王さまはお若い
国劇・国劇・国劇・国劇・国劇・国劇・国劇・国劇

メガネは正しくかけましょう
水晶堂眼鏡店
本店　盛岡市中の橋通り
支店　盛岡市大通り映画街
売店　盛岡ステーションデパート

第十二回 市民体育祭開かる

各部の奮戦及ばず 上位入賞逸す

今年初の体育の祭典、第十二回盛岡市民体育大会は、四月二十九日、五月一、三日上田盛岡体育館で開かれた。卓球の部を皮切りに以下籠球、排球、送球、体操、ラグビー、剣道、柔道、陸上競技の各種目に熱戦の幕を閉じた。

本校は各部門に参加したが、健闘及ばず上位入賞を逸した。しかし体操、卓球は予想通り優勝した他の種目は全々奮わなかったので高体連に期待したいものである。

市民体育大会出場の本校体操チーム

体操・卓球に優勝

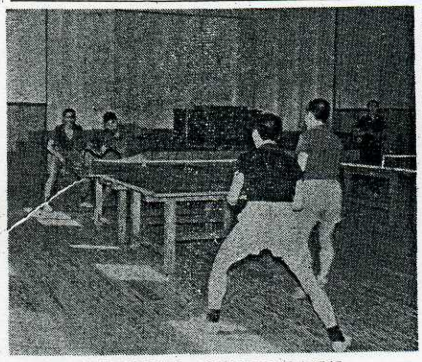
▽体操

市民体育祭体操の部は五月三日盛岡体育館で行なわれた。

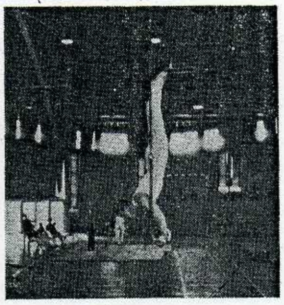
高等学校の部は十二時三十分より、四校、二十名の間で個人戦が行なわれ、本校からは九名が参加鞍馬、吊環、平行棒、鉄棒、跳馬徒手の順で演技を行なった。シーズン最初の試合で、全員はりきって試合にのぞんだが、失敗が多く日ごろの実力を十分に出し切らない試合であったが、しかし五位まで本校が独占したことは今後の試合への好スタートともいえるようだ。

成績は次の通り

❶菊池　軍次　五三・四〇
❷米沢　正道　五一・九五
❸佐々木克己　五一・〇五
❹佐々木健雄　五〇・五〇
❺柴内　昌　四九・一五



高体連を目指し、練習中の本校卓球部



個人総合第一位の菊池選手の吊環

▽卓球

市民体育大会卓球の部は、高体連予選を兼ね、七チームが参加し四月二十九日、盛岡体育館で行なわれた。一回戦は不戦勝、二回戦は盛農に三対一、決勝は盛商に三対〇といずれも楽勝し、堂々と優勝を遂げた。

▽一回戦
岩手　不戦勝

▽二回戦
岩手　3—1　盛農

▽決勝戦
岩手　3—0　盛商

また四月二十四日、盛岡一高体育館に八チームが参加し行なわれた市内リーグ戦でも、決勝戦で盛商を敗り、初優勝を遂げた。

▽市内リーグ戦成績
岩手　5—0　杜陵
岩手　3—2　盛農
岩手　4—1　盛一
岩手　3—2　盛工

▽決勝戦
岩手　3—1　盛商

この結果、市内リーグ戦、市民体育大会と優勝したが、六月に行なわれる高体連にも更に良い成績を上げることを期待しよう。

▽籠球

籠球の部は四月三十、五月一日の両日、盛岡体育館に五チームが参加して行なわれた。

四月三十日の一回戦に、本校は盛岡市立と対戦したが、19対15、30対13のスコアーでこれを敗った二回戦は五月一日、盛岡商業と対戦し、24対14、24対12のスコアーで強豪盛岡商業の前に敗れた。

▽一回戦
岩手49　30—13　19—15　28市立

▽二回戦
岩手26　12—24　14—24　48盛商

抽選で敗れ第三位に

▽柔道

柔道の部は五月三日、武徳殿において行なわれた。本校からはA、B、Cの三チーム参加して行なわれその結果Aチームが三回戦で盛農と対戦、一勝一敗三引分となり代表戦でも引分けとなった。この結果抽選負けとなり惜しくも、第三位にとどまった。

▽一回戦
岩手A　3勝2分　盛一B
岩手B　3勝2分　盛農E
岩手C　2勝1敗2分　盛農C

▽二回戦
岩手A　2勝1敗2分　盛工A
盛一定A　2敗3分　岩手B
盛一A　5敗　岩手C

▽三回戦
岩手A　1勝1敗3分　盛農A

五月二十一日に行なわれた盛岡一高の八十周年記念招待試合は決勝で盛岡一高チームと対戦し、1勝1敗3引分けで代表戦を二度行ない、優勢でこれを敗り、七年ぶりに優勝した。今度の高体連にも良い成績をおさめることを期待しよう。

＝高体連予想＝

岩手県の高校生二万の若人が、日頃の技を競う第十二回県下総合体育大会は、初夏の県都盛岡で六月の四、五、六の三日間、行なわれるが我が校の成績は昨年を上回るであろう。

▽先ず体操の部は、菊池、米沢を中心に、よくまとまっており、団体、個人共優勝確実。

▽卓球は、昨年新人戦で優勝の兼平、竹内、細川、菊池と好調であり、団体優勝を期待出来る。

▽水泳は、選手数は少ないが、平泳の小笹をはじめ、粒ぞろいであり、これも我校の優勝が順当。

▽山岳の部は、今年が初の大会であるが、昨年、二年で国体出場の吉田を中心に、上位入賞を期待。

▽送球の部では、昨年のキーパー三浦が卒業し、その穴をうめることが出来れば五位以内に入賞出来るであろう。

▽柔道の部は、昨年のレギュラーが中心であり、入賞確実か?

▽剣道の部は、昨年のレギュラー大半が卒業したため、実力は未知数。

▽庭球の部は、昨年の成績を上げられれば上々であろう。

▽排球の部は、大会出場の経験者が大半なので、入賞確実か。

▽ラグビーの部は、市民体育大会ではふるわなかったが、大きな大会になると、伝統の強さを発揮するので入賞の可能性は十分ある。

▽陸上競技の部は、入賞期待は無理か。

＝体育雑感＝

葛原宏治

年度も変わり、早一ヵ月過ぎ去った。今日今頃総ての面で落付きを取りもどして来ましたが、体育委員会に属している運動部も十分とはいえない設備を最大限に活用し、練習にはげんでおります。振り返って見ますと年々、成績が下降線をたどっている様であります。どうか今年こそは運動部に所属していない人も良く運動部員に協力し、運動部員も今後とも一層練習にはげみ、不屈の精神と実力を養い、今後の大会には優秀な成績を上げ、大いに岩手高校の名を高めてほしい。

昨年、及び新しくは、つい最近の盛岡市民体育祭で行なわれた我が校の試合ぶりを見ると、勝利を得た試合と敗北の試合とにおいて非常な差があるがこれはどうしてであろうか、この事実を分析して見ると勝敗の原因の第一は技術の相違でも体力の非力なことでもなく闘志の不足だ、次にチームワークであると思う。これら二つの原因は各々部が互いに違うと思うから各部の部員が慎重に考え、改めていく必要があると思う。

いろいろと雑感をのべて来たが結局、下降線を少しでも上向きにする様に必勝の念を持ち、石桜精神を十分に発揮し、県民大会、高体連には、昨年、一昨年にも勝る様な良い成績をおさめてほしい。

（本校体育委員長）

山岳 残雪期登山講習会

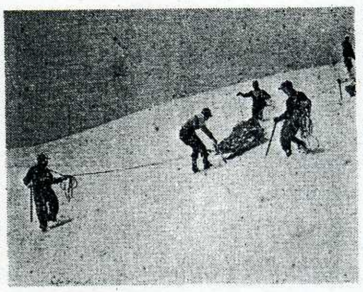
我校山岳部の待っていた、残雪期登山技術講習会が五月一～四日まで網張温泉をベースとし、岩手山犬倉山周辺で、高校三十一名、一般四十九名、計八十名の県下のリーダー及び中堅となるべく岳人を対象として行なわれた。本校からは高三の阿部、平野、吉田、高二の井上の四名が参加した。

五月一日（曇）

雫石の発電所に全員集結、ここで荷物を割当てられ、網張温泉まで自由に行動する。網張十時着全員部屋に入り昼食をとる。十二時犬倉山へと出発、網張からはまだ相当雪が残っていてステップで雪渓を行く、元湯一時着、ここで雪渓登行技術、転倒停止の訓練を色々やる。十六時温泉まで走って下山、夜は七時から講義があり村井理事長の開講挨拶につづいて岩手県における登山開明期岩手県山岳協会の沿革、登山計画について、積雪期登山の概念、雪上幕営についてのお話があり十時消灯す。

五月二日（雨後曇）

起床四時、小雨がパラツイている中で体操をした後、五時朝食、飯はどうも満足に食うことが出来ない。それは三十一名に大鍋一つだけであるため我先へともって食うからで食器に一膳も食えない状態であった。雨は小雨から大降りとなり行動は中止の命令がで午前中はザイルの使用方及び結び方の講習が行なわれた。午後からは雨も上り出発する犬倉山の肩において雪上幕営訓練が行なわれた。これによって各学校の欠点が見えた後アイゼン登行の訓練が行なわれ四時全員網張まで走って下山す。今晩はリーダーシップ、積雪期登山各論（スキー登山の特色、アイゼンピッケル使用の登山）雪崩一般論、高校山岳部の合宿計画育成問題合理的運営の講義があり最後に高校山岳部のあり方についてのデスカッションが行なわれた。



残雪期の岩手山でスノーボートによる遭難救助訓練中の岩手山岳会

五月三日（晴）

起床四時、五時出発犬倉山よりアイゼンをはき岩手山鬼ヶ城ルンゼに行った。このルンゼにおいてアイゼンのフラット、キキックステップの登行や下降トラバースの訓練をおこなった昼食後尾根登行にむかったが天候がよいため雪崩の危険があると言うので、お花畑に引き返し、十四時、鬼ヶ城に別れをつげ、犬倉山へもどる、一日中アイゼンをはいたため、足が痛んだ。夕食後、盛大にキャンプファイヤーが行なわれ、みんなノドのかれるまで唄った。

五月四日（快晴）

起床五時、六時出発、遠く雫石町を見おろしながら登る、犬倉山八時着、これよりスキーを利用した時の雪洞、スコップなしの雪洞の訓練をした。又、遭難救出訓練も行なわれ、午前中に下山をした。そしてこの四日間の批評があり、十三時に解散した。

御好評の
プラチナ・オネスト
をどうぞ……
中屋万年筆店
彫刻サービス致します
盛岡市大通り TEL ② 4762

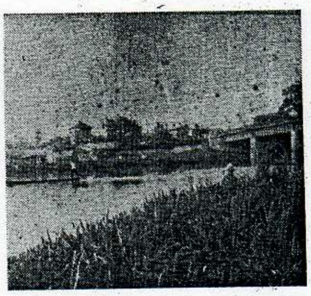
第12回高体連大会の
優勝を祈ります
スポーツの店
藤沢体育堂
本店 盛岡材木町　支店 花巻吹張町

最高の品質を誇る
各種スポーツ用品は
皆様の
水原運動具店
電話 ② 3026番

盛岡 日活6月 Line-Up
5月25～31　電光石火の男（赤木・浅丘・二谷）　素晴しき遺産（増田 喜頓）
6月1～7　静かな脱獄者（小高・中原 渡辺・金子）　僕は泣いちっち（川地・守屋浩）
8～14　海を渡る波止場の風（小林・浅丘 宍戸・南風）　消えた弾痕（水島・香月）
15～21　俺は銀座の騎兵隊（和田・浅丘 清水まゆみ）　君は狙われている（筑波・小高）

学生カバン・小型ボストン
造って売る店
当店お買上品は無料修理
盛田カバン店
盛岡市大通り　電話 店②五九〇五 工場②四三一八

文芸



善をなすには考慮を必要としない　ゲーテ

どんな不幸でも何らかの幸をもってくるものだ　ベートーベン

きようなしうることに全力を注げ　ニュートン

きのうの不可能はきようの可能となる　マルコーニ

人生は月曜日の朝のように散文的なものだ　ゴッホ

人間は新しい発見から悪よりも善をひき出す　キュリー

……随想……　愚物礼讃

高三　森　巌夫

愚物とは、国語的にいうと"おろかな者"つまり愚人の意味なようである。世には様々の愚物がいるが、自分もかくいう分類の中に属することを、はなはだ妙と心得ている。今さら分ったような話でもないので、自分のことはあまりケナさないでおこう。まずは（我が身をつねって人の痛さを知れ）と自分から出発して、次に世のエトセトラなる愚物についてを述べることにする。人間以外の動物である場合には、その愚かしさ加減も愛敬らしく見えるが、人の場合はそれと違ってひどく人格を疑われる恐れのあるものだ。一体、人の愚かさはどこから来るのかというと、開放された自己観念が、人に印象を強く与えようとするか、あるいは極度に与えないようにするその状態において、常より大分かけ離れた行動をすることによって起りうるところの可能性を持っている人の動揺し易い心理から来ている。その愚かしさを露骨に表現して、人に"笑い"なる感情を持たせる商売人があるとしたら、諸君は彼らを"愚かしさ"の固まりと考え、それに調子を合わせるようにして笑っていることを、どう考えているだろう。典型的例として落語家がある。けれども、ここで私が"愚かしさ"に持っている気持は、批判からではない。"愚かしき"ものへの愛着より生じたものである。落語家という職業は、日本の芸能人から見たならば歌舞伎役者に継ぐ、良き商売である。金を儲けるということではなく、愚かしさの純朴な表現に感動した方であろうか。興味を持っているその道の一人に三遊亭円生がいる。彼を愚人としていい表わすよりも笑いにおけるところの感情の暴露主義者といった方が偉く聞える。演技の巧みさは、話術で笑わせる志ん生、金馬等の大家とは異なる"愚かさ"で面白い。心から嘘偽りなく、人間の真の姿、つまり愚かしき姿に帰れる笑いは、決して馬鹿気たものではなく、むしろそれ位を聞き分ける寛容さを持ちたいものだ。愚人はどこにでもいる。案外、君や彼であるかも知れないが、愚かしさは隠そうとする者ほど間抜けて見えるし、あえてそうした努力を強要しない者の方が、愚かしさ加減を普通と見られ、あたり前に見える利点（？）がある。俗に凡人といわれる人物は、その系統で一番毒にならぬ種族である。非凡人は、となるとちょっと問題だが、外面的にか内面的に愚かしき姿をある程度長所にしているせいでかえって眼につかず、自然に見えるものらしい。愚人中の愚人となると、反応は逆で愚かしさを卑下に自分をより以上に見せようと無駄な労力を費すので、ますますという訳だが、それは人間的よりは動物的で愛敬があるとは考えられないだろうか。野獣の荒々しさには、人間の忘れた粗暴なる自由な行動があり魅せられるところがある。本能的なその愚かしさの中に人間に共通したものを見出す場合が良くある。つまり、今の我々にたとえて見るならば、理性よりも本能に生きようとする刹那的な行動に出ることが多くなってきた。これは紛れもなく愚かしいこととして認めて良い なぜなら衝動の根源が自己主張を叫けびながらも、事実は強制的に認めさせようとする考えからきているからなのである。こうなってくると愛敬よりもその愚人ぶりに腹を立てさせられるが、この愚人は、人間としての愚人を意味しないと定義したら、そして悩む筋合はないだろう。愚物エトセトラの中には、前述した人種を除いて、純粋な愚かしさを持たぬのが二、三ある。その一つに日本の代議士グループなるものが存在する。愚物を讃うべく書こうとしていたのに、かくなる愚物中の愚物を眼のあたりに発見した時、その取り扱いをどうすれば良いか迷ったりしたが、愚人の世の中に、愚人の代表として、愚人中の愚人を送っても、一体我々が愚人なのだから、あって然るべしと理屈にならぬ理屈をこじつけて、我ながら苦心惨担たるものだ。愚物として認められざるものを列挙するほどの愚かしさも冒したくないのでこの辺でやめておくが、愚物礼讃とした以上、愚の愚でも讃えにゃならないということではないのだから愚鈍ながら、愚なる悪徳漢と思ったらその批判だけに止めておく。純粋な愚かしさの中には、観客心理というものがある。一人でああなるこうなると考えを飛躍させメチャメチャにしてしまうのと受動的な態度しかとれない、いわゆる白痴型など、愚物はここにおいても千差万別である。観客心理は明日思う心理と類似しているがそれよりは幾分軽い意味を持っている。人間が"愛する"という心理と"憎む"という心理を兼ね所持していることが、この観客心理の愚かさを両極端に導いていることを示している。傍観者でありながら、そういった心理を持つことの出来る人間も妙であるが、そうしたものを創造したものが、いかに愚物（尊敬をこめて）であったかは、想像するだけで足らぬ興味である。宗教を信んずるものと科学の実験的事実しか信んぜぬもの達が、常にある一定した真理から離れて愚かなる争いを続けていたとしてもその解決方法は、どちらかが愚かしい理由を発見するその時によってのみ解決されるべきものでないことが判明しているからなのである。愚かしいものにとっては、たとえどっちが真実であろうとも彼らの言葉を疑わないであろうし、どちらも信用しないであろう。それは、ちょうど、宗教家が信仰のみを盲目と信じ、科学者が、解決されぬものを仮定で解主、それを信じて、相方とも、それだけしか信じるべき道を持たぬもの達と同様である。さすれば愚人よ、汝らは賢明で、愚と呼ばれることがないと、考えられるか。どちらも信んぜぬ己が身を正しいと信ずるか だから汝ら愚人よ、君らは愚で良いのだ。そも君ら自身を正しいと信ずるその愚かしさを覚っていぬ愚かしさなのだから。そして、ささやかに反省することを知らぬ動物の如く、愚かしい態度は、悪びれずに、中々好感が持てるし、第一、裏の裏を知らぬ、上っ面な純真も良い。愚人よ、今は全ての衣を取り去るべき時に来ている。素直な愚かさは、誰にでも愛されるものだし、また、そうしなければ普通の人間、あるいは真の人間としての存在価値を否定してしまうことになる。さらば、いざ愚物なる同胞よ、我々は、それを行動に起さなくてはならない。恥、名誉は、この際いさぎよく捨て、並としての人生を獲得しようという、いってみれば愚かしい考えをしてみよう。ただ、そのために互を傷つけ合わぬよう、それだけを望む

（愚物は、真直に、歩けるだろうか、止っていても、ふるえているのにそれ以上歩めといわれたら倒れてしまわないだろうか。いいさ愚物なんだから……）

社会の窓　先生の目・生徒の目

国語と英作文

菅野　照雄

僕は諸君が『英語特に英作文が雑しい』といっているのをしばしば耳にしている。それで僕は国語の教師の立場からその原因を考えて見たいと思う。結論から先にいうと、僕は諸君が英作文ができない原因の一つは、国語力の不足にあると思う。では国語の中でどの部分が最も英作文に必要なのか、それはことばの言い換えと文法の部分である。まずことばの言い換えの点について考えて見よう。われわれが日常使っている日本語には、意味が同じでもそれを二つ以上の異った言い方を用いて表現する場合が非常に多い。そこでわれわれはその重要なものはいつでもすぐに使うことができるようにしておかなければならない。ではこのような勉強が英作文にどのような関係をもってくるのであろうか その理由をのべる前に一つ例をあげておこう。（これはあまり適切な例ではないかも知れないが）三十四年度のある国立大学の英作文の入試問題の一部に『妙なる音楽がきこえてくる。』という文が出たそうである。これを大部分の受験生は、『ミョウなる音楽』と読んでこれは『ミョウな音楽』すなわち『不思議な音楽』のことであると思ったらしくこの訳をstrange music としたそうである。しかし古文ならいざ知らず現在使われていることばに『ミョウな音楽』という言い方をする場合があるであろうか。そう考えて見るとこれは『ミョウなる』と読むのが無理なのではあるまいか。この正しい読み方は『タエなる』であり別の言い方をすれば『美しい』という意味なのである。この一事をとって見ても、完全なる英作文をするためには、いかに国語の力が大切なものかということがわかるであろう。次に、国文法の理解の必要性についてであるが諸君は、国語文法と言うと、最もきらいな学科の一つと考えてあまり勉強しないようである。しかし、これはよく考えて見ると英作文をする場合には大変な欠陥となるのであるんだ』という和文を英訳する場合を考えてみよう。諸君は、文中の彼の書いたという部分は彼が書いたとも言い換えることができることに気付くであろう。そうすればこの文には文語と思われるものが二つあることがわかるであろう。ここまで考えて英語の文形とこの文を比較してみればこのような文は英語では重文か複文かまたはS＋O＋O・Cの形で書けることがすぐわかるにちがいない。しか、国語文法をわからない場合にはこれをどのようにして英語になおしていくか見当がつかないであろう 以上二つの例からわかるように国語の深い理解なしにはとうてい英作文の完全な解答は考えられないと僕は思うのである。故に諸君にはこの点をよく考えてあらゆる場合に国語の力をつけるよう努力してもらいたいと切に願う次第である。

感じたこと

高二　山田克之

現在の社会云々…と論じるのは元来未熟な私にとって、それは『無』に等しい事かも知れませんがそれでも私は現在の世界、現今の社会に許されない矛盾を感じるのです。それはマスコミによって私の脳裏をかすめる種々の出来事がどうも納得出来ないように思えるからです。二、三の例をあげるならば、毎日の新聞、テレビ、ラジオ等を賑わす全世界注目の的となっている東西国際間の問題から国内に到っては、日米安全保障条約の問題、その他小さい数々の事件に到るまで、どれを見てもそれらが、何かしらある裏面を持っているように見えるのです。ある裏面即ち"虚偽"と"欺瞞"の暗い中"戦争"という得体の知れない怪物の存在です。我々の社会は"虚偽"に欺瞞"の存在から"矛盾"を生じそれの繰り返しだ、といったら過言でしょうか。そして私は社会が"虚偽"と"欺瞞"によって覆われている限り永遠に我々の社会には、戦争が絶えないと信じたいのです。"虚偽"と"欺瞞"のない社会ー平和な国家の建設ーそれが我々人類に与えられた使命であると思へます。故に我々は、この重要な使命を全うしていく為に、今後世界に起り得る全ての事に関心を持ち、大きい目でもって社会を見渡し、飽くまでも自分の事として取扱い治しておろそかにしてはならないと思います。

……詩……　追走

佐々木義明

脚がゆるやかに動き始めた
がっしりした足
がっしりした手
手が時計のようだ
若さがあふれる
この空の下

顔がへんにゆがむ
横のまぶたに
心配そうにみつめる顔がうかぶ
人、人、人
何を言っているのだ
俺には前しか見えない
呼吸がくるしい
とにかく力走しよう

あ見えた、見えた
前に俺同様の人物が
彼はガックリうなだれ
俺のスピードが上る
一段と上る
聞える、石桜健児のどよめきが
並んだ、並んだ
ワァ、ワァ
前に敵はいなくなった
一段とスピードが上る
前に白きものが見える
あゴールだ、ゴールだ
俺はこのタスキを無事に渡した

こだま

H・R利用について

今のH・RとH・Rガイダンスについて考えてみよう。始めに、H・Rについて。

十分間。出席を取り学校からの連絡が毎日の連続。連絡多い時はともかくとして。これだけだと五分でも余る位である。学校側ではこの使用方法については、決めてないとの事。某先生は『毎日の新聞の中からでもいいから皆で話し合おう』『何んでもいい。生徒会の事でもいいー』こういう使用方法もあると思う。某君の話しでは、二年D組でこういう事を行なっているとの事。次に、H・Rガイダンスについて。

これもH・Rと同じ様だ。先生のお話しのある時、あるいは講堂集合の時はそれでいいとして、こういう時間は、皆の話し合いの時間にしたい。そうする事によって、お互いの間も親しくなるし。考え方についてもより深くなるでしょう。もっと有意義に利用しよう。（高二・M生）

友を信頼しよう

応援合戦も早や中盤戦に入ろうとしておるが。私が今まで各試合を応援し片隅で感じたことを二三述べて見たいと思う。まっ先に言いたいことは、本校の応援態度が皆々少しも出来ていないということである。例を上げますれば、この前の野球などで感ぜられたことは、野球が始まろうとする直前に学校等において野球部の選手に面と向って。『野球は負けるぞ』などと平気で問答しているのを度々聞いたが、試合前に、しかも選手に向ってこんな予想を言う者の心が知れない。このような問答においても応援に行かずして、応援負けしたと同じことだ。たとえ勝ったにしても、負けるにしても、勝敗は問題でなく、同じ学窓で学ぶ友の出場を心から祝福し、勇気ずけてやるのが、私達応援する者の立場ではないか。又我々には友を信頼する心に欠けていることは大きな欠点である。今一度深く考えて見たい。試合というものは決して選手だけによって運ばれるものではない。選手と真に心の底から応援してくれる応援団との心が一致団結して始めて優勝ということが有りうるのであり。その時の我々の感激も一層深いものだろう。それなのに選手の腹をえぐる暴言をはく愚者までいたことは全くなさけない。我々には若さがあり、もう少し若さに満ちたきびきびした態度が。あらゆる点にほしい、あまりにも意気消沈過ぎる。これから大会に出場する各部の皆さんには、一層強い闘争心を持ってもらいたい。（高三・I）

編集後記

勝手がわからず。まごつきながらも、諸先生、上級生の皆さんの御指導の下に、新年度第一号新聞発行ができました。内容のよしあしはともかくとして、第一号を発行できた事は大変うれしいです。私立高校のナヤミドコロのネタも毎年毎年の新案の前に切れてしまったような感じ、色々と考えております。しかし、新聞部員皆はりきって、今年で六十号までと計画をたてております。

なお、新聞部では、投書箱を事務室の横の掲示板の所に用意しておきますのでそれを御利用下さい。何かこの新聞に対する、感想や批判がございましたらお寄せ下さい 投書をおまちしております。

若い人達のために作られた腕時計、それは
セイコースポーツマン　十五石ダイヤショック付　三、二〇〇円
シチズンデラックス　パラショック付　十九石　五、一五〇円
ラジオ、新聞で広告の時計は何でも揃っております。
時計のデパート
道又時計店
大通り三丁目
電話②八五一四二六二三

カメラとD・P・E
村井カメラ材料店
盛岡市十三日町
TEL②六五六九

カメラ・写真材料・DPE
美くしい仕上げの店
三光社カメラ店
（特に岩中・高生に限り大サービス）
仁王　TEL ②6610

全国一斉前売券発売開始
総天然色　親鸞
主演・中村錦之助
監督・田坂具隆
6月28日大公開・前売券120円（当日150円）

絶賛上映中
総天然色
大岡政談（魔像篇）
第三の疑惑
盛岡東映